



# ほうき

# 議会だより

第70号

2022年  
7月25日



大山春雪さぶーる株式会社 大山工場

## おもな内容

- 令和4年度一般会計補正予算（第1号）… 2～3ページ
- 全員協議会… 4～5ページ
- 請願・陳情… 6～7ページ
- 委員会活動報告… 8ページ
- 一般質問… 9～15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記… 16ページ

## 人の動き

	令和4年7月1日現在	前年同月比
人口	10,484人	△223人
(男)	5,053人	△86人
(女)	5,431人	△137人
世帯数	3,874世帯	△7世帯

**伯耆町議会へのお問い合わせ、ご意見をお待ちしております！**

伯耆町ホームページから、「議会の情報」→「議会事務局」ページ項目最下部「オンラインによるお問い合わせ、ご意見はこちら」に進んでいただくと送信できます。



[www.houki-town.jp/](http://www.houki-town.jp/)

伯耆町

検索

# 令和4年度伯耆町一般会計 補正予算(第1号)を可決

## 主な事業

### 歳入

#### 〈歳入の主なもの〉

- 新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 **1,260万円**
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業補助金 **1,380万円**
- 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 **1,046万円**
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 **6,973万円**
- 鳥取県原油価格高騰に係る生活困窮世帯支援事業補助金 **50万円**
- 農山漁村地域整備交付金 **536万円**
- 修学旅行支援事業補助金 **15万円**

補正前 **73億円**  
 補正額 **1億1,800万円**  
 補正後 **74億1,800万円**

### 歳出

#### 〈歳出の主なもの〉

- 太陽光導入調査事業 **1,394万円**
- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 **1,380万円**
- 低所得世帯に対する光熱費助成事業 **105万円**
- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 **1,261万円**
- 大山山ろく開拓事業費 **546万円**
- 岸本小学校管理事業 ※修学旅行に係るバス借上げ経費助成 **62万円**

## 議案等に対する各議員の賛否（令和4年6月定例会）

議案番号	件名	大床	上田	片岡	長谷川	杉本	乾	永井	杉原	一橋	渡部	細田	幅田	大森	勝部
		桂介	博文	千明	満	大介	裕	欣也	良仁	信介	勇	栄	千富美	英一	俊徳
34	専決処分について（伯耆町税条例等の一部改正について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
35	専決処分について（伯耆町国民健康保険税条例の一部改正について）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
36	専決処分について（令和3年度伯耆町一般会計補正予算（第9号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
37	専決処分について（令和3年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第3号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-
38	専決処分について（令和4年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
39	専決処分について（令和4年度伯耆町索道事業特別会計補正予算（第1号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	-
40	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
41	伯耆町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
42	伯耆町介護予防事業等の手数料徴収に関する条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
43	工事請負契約の締結について（岸本保健福祉センター改修工事（建築））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
44	工事請負契約の締結について（岸本保健福祉センター改修工事（電気・機械））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
45	物品購入契約の締結について（職員用パソコン等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
46	物品購入契約の締結について（除雪機械）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
47	令和4年度伯耆町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
48	令和4年度伯耆町水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
49	令和4年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
50	令和4年度伯耆町下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
51	令和4年度伯耆町浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第3号	国の「水田活用直接支払交付金」の見直しに関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(3) (※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。

### 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業



1,261万円

### 太陽光導入調査事業



1,394万円

### 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

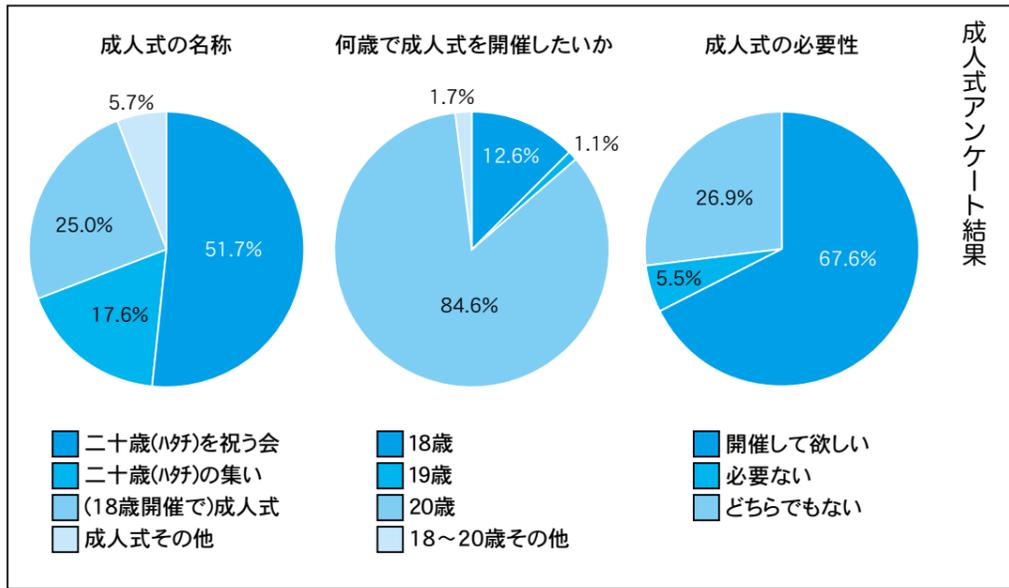


1,380万円

### 低所得世帯に対する光熱費助成事業



105万円



成人式アンケート結果

④開催場所

- 鬼の館
- ※アンケート概要
- ・実施期間
- 令和4年3月11日～

- 3月28日
- ・対象年齢
- 平成14年4月2日～
- 平成18年4月1日生まれ

# みんなが知りたい 全員協議会

令和4年6月6日、16日に行われた全員協議会では、町執行部からの説明を受け、議会協議を行った。

## 【専決処分について】

専決処分とは？  
本来、議会の議決・決定を経なければならぬ案件を、議会の招集を待たない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、法律に基づき、町長が議会の議決に代わり意思決定すること。  
専決処分後は、町長は、次の議会で報告、承認を求めることになっている。

## ●伯耆町税条例等の一部改正について

### ①固定資産税

景気回復のため、令和4年度に限り、評価額が上昇した商業地について、課税標準額の上昇幅を、評価額の2.5%（現行5%）とする特別措置。  
②個人住民税  
住宅ローン控除の適用者（住宅の取得等をして令和4年から令和7年までの間に入居した者）に

	改正前	改正後
医療(基礎課税)分	63万円	65万円
後期高齢者支援分	19万円	20万円
介護納付金分	17万円	17万円
合計	99万円	102万円

介護納付金分は変更なし。

①固定資産税  
景気回復のため、令和4年度に限り、評価額が上昇した商業地について、課税標準額の上昇幅を、評価額の2.5%（現行5%）とする特別措置。  
②個人住民税  
住宅ローン控除の適用者（住宅の取得等をして令和4年から令和7年までの間に入居した者）に

## ●伯耆町国民健康保険条例の一部改正について

医療(基礎課税)分、後期高齢者支援分の賦課限度額を次のとおり引き上げる。

- ・施行期日
- 令和4年4月1日

## 【工事請負契約の締結について】

議会の議決が必要な契約とは？  
・予定価格が5000万円以上の工事又は製造の請負  
・予定価格700万円以上の不動産・動産の買入れ若しくは売払い契約  
これらの契約は、地方自治法や条例により議会の議決が必要とされています

## ●伯耆町岸本保健福祉センター改修工事(建築)

- 請負金額
- 71,808千円
- 完成予定日
- 令和5年2月20日
- 請負者
- 米子市古豊千2551株式会社 金田工務店

## ●伯耆町岸本保健福祉センター改修工事(電気・機械)

- 請負金額
- 114,290千円
- 完成予定日
- 令和5年2月20日
- 請負者
- 米子市榎原14521株式会社 三徳興産



漏水工事予定の温水プール(ゆうあいバル)

## ●除雪機械購入業務(シヨベル・ローダ)

- 請負金額
- 7,700千円
- 納入期限
- 令和5年3月24日
- 請負者
- 米子市流通町158、10

## ●職員用パソコン等更新業務

- 請負金額
- 27,500千円
- 業務期限
- 令和4年12月28日
- 請負者
- 米子市旗ヶ崎2021、7

- 業務概要
- 有限会社 福井事務機
- ・パソコン 246台
- ・役員職員・教員等



令和3年度成人式

- 開催概要
- ①式の名称
- 伯耆町 二十歳を祝う会
- ②対象年齢
- 20歳(平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ)
- ③開催日
- 令和4年8月15日(月)

## ●伯耆町役場溝口分庁舎へ新たな企業が進出(報告)

### ○内容

新たに「株式会社クアントムセキリティ」が本町へ進出を希望したので、伯耆町役場溝口分庁舎6Fをお試しサテライトオフィスとして提供し、本町への進出を支援。

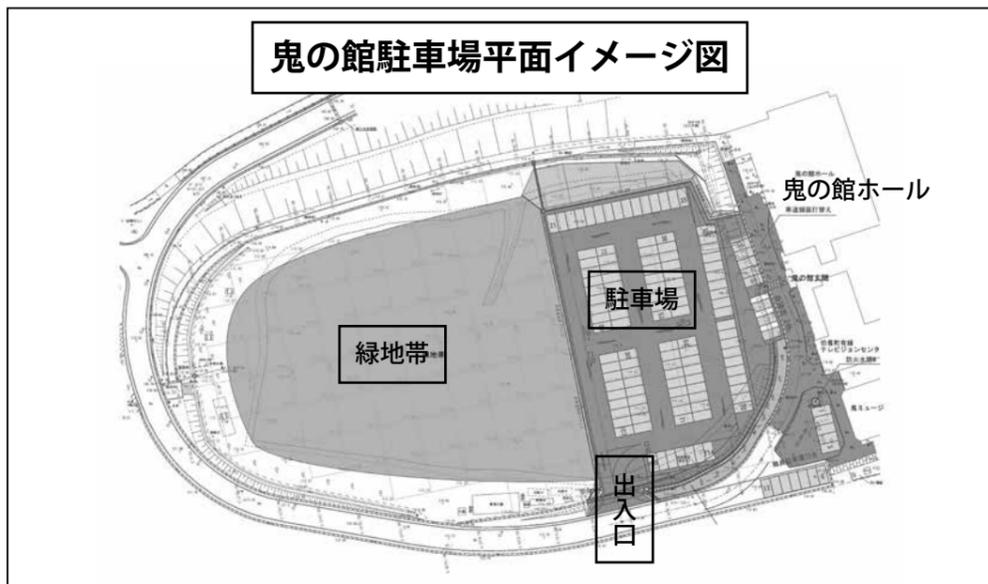
- ・使用場所
- 溝口分庁舎6F(104.46㎡)
- ・賃借料
- 月額52,000円
- 進出企業の概要
- ・名称
- 株式会社クアントムセキリティ
- ・設立
- 令和3年1月
- ・資本金
- 200万円
- ・所在地
- 大阪市中央区本町1-5-407
- ・代表者
- 平野 昇
- ・従業員数
- 9人
- ・業務内容
- サイバーセキュリティ製品の販売、

## ○お試しサテライトオフィスの事業内容

- ・業務
- サーバーの設置、ソフトのアップデートなどのメンテナンス
- ・新規雇用
- 3人予定(8月から募集予定)
- ・事業開始予定
- 令和4年9月

## ●鬼の館駐車場整備計画の概要(説明)

- 整備概要
- ・工期
- 令和5年3月31日まで
- ・整備内容(下記計画図面参照)
- ①既存設備撤去(概算経費750万円)
- ・ナイター照明、クラブハウス、掲揚ポール、ベンチ、植栽等
- ②造成工事
- ③駐車場舗装
- ④緑地帯整備(芝貼り付け)
- 整備スケジュール
- ・令和4年7月～9月



# 内閣総理大臣等に提出した意見書

## 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方公共団体においては、急激な少子・高齢化の進展にともなう子育て、医療・介護など社会保障制度の整備、また人口減少下における地域活性化対策、脱炭素化をめざした環境対策、あるいは行政のデジタル化推進など、より新しく、かつ極めて多岐にわたる役割が求められつつある。

しかし、現実に地域公共サービスを担う人材は不足しており、新型コロナウイルス、また近年多発している大規模災害への対応も迫られている。これらに対応するための地方財政について、政府は「骨太方針2021」において、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保するとしている、それをもって増大する行政需要に十分対応し得るのか、大きな不安が残されている。

このため、2023年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、コロナ禍への対応も勘案しながら、歳入・歳出を的確に見積もり、地方財政の確立をめざすよう、以下の事項の実現を求める。

### 記

1. 社会保障の維持・確保、防災・減災また脱炭素化対策、地域活性化に向けた取り組みや、デジタル化対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、それに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
2. 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と、地方単独事業分を含めた十分な社会保障経費の拡充をはかること。また、人材を確保するための予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
3. 地方交付税の法定率を引き上げるなど、引き続き、臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立に取り組むこと。
4. 新型コロナウイルス対策として、ワクチン接種体制の構築、感染症対応業務を含めた保健所体制・機能の強化、その他の新型コロナウイルス対応業務、また、地域経済の活性化まで踏まえた十分な財源措置をはかること。
5. 「まち・ひと・しごと創生事業費」として確保されている1兆円について、引き続き同規模の財源確保をはかること。
6. 会計年度任用職員制度について、今後も当該職員の処遇改善に向けて、引き続きその財源確保をはかること。
7. デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化にむけ、地域デジタル社会推進に相当する財源を継続して確保するなど、十分な財源を保障すること。また、デジタル化が定着していく過渡期において生じ得る行政需要についても、人材・財源を含めた対応を行うこと。
8. 森林環境譲与税の譲与基準については、地方団体と協議を行い、より林業需要の高い自治体への譲与額を増大させるよう見直すこと。
9. 地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかり、市町村合併の算定特例の終了への対応、小規模自治体に配慮した段階補正の強化など対策を講じること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和4年6月17日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

<提出先>  
 衆議院議長  
 参議院議長  
 内閣総理大臣  
 財務大臣  
 総務大臣  
 厚生労働大臣  
 内閣府特命担当大臣（地方創生）  
 内閣府特命担当大臣（経済財政政策）

様

# みなさんからの請願・陳情は次のとおりとなりました

## 請願・陳情に対する各議員の賛否（令和4年6月定例会）

番号	議員名（議席番号順） 件名	結果	大床	上田	片岡	長谷川	杉本	乾	永井	杉原	一橋	渡部	細田	幅田	大森	勝部	
			桂介	博文	千明	満	大介	裕	欣也	良仁	信介	勇	栄	千富美	英一	俊徳	
陳情4号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情5号	国の「水田活用直接支払交付金」の見直しの白紙撤回を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情6号	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
陳情7号	消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情9号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の陳情	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
陳情10号	地方財政の充実・強化を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

(※) 勝部俊徳議員は議長のため採決に参加していない。

# 内閣総理大臣等に提出した意見書

## 国の「水田活用直接支払交付金」の見直しに関する意見書

令和4年度農林水産省予算に係る米政策においては、主食用米の需給安定を図るため、戦略作物助成や産地交付金などの支援を行うことが予定されている。しかし、水田活用の直接支払交付金の適用ルールの見直しや厳格化などにより、主食用米の需給のみならず、飼料用米や白ネギ、プロッコリー、そば、大豆などといった転換作物の需給にも影響し、営農計画や地域の農業振興・再生計画の変更が迫られ、農業所得の減少等も懸念される。

このことは、結果的に離農や農家戸数の減少を招きかねず、農地集積などにも悪影響を及ぼし、食料供給の安定供給そのものをも脅かしかねない。また、基幹産業である農業の衰退は、地域そのものの崩壊に繋がるとの大きな危機感を抱くものである。

については、「水田活用の直接支払交付金」交付対象水田の見直しに関して、地域の実情を十分に考慮し、生産現場の意見も踏まえたうえで、主食用米の需給安定を図り、多面的機能を有する農地を守るための制度運用を強く要望する。

### 記

- 1 湛水設備（畦畔等）を有し、用水供給設備を有している農地に関しては、令和8年度までに水張りが行われなくとも、引き続き交付対象水田とすること。
  - 2 今回の見直しにより、交付対象水田からの除外を回避するため、計画にない水稲作付を余儀なくされ、農業経営に対し負担がかかることが懸念される。運用について生産現場の実情や課題を十分に調査し、丁寧な説明を行い進めること。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年6月17日

鳥取県西伯郡伯耆町議会

<提出先>  
 衆議院議長  
 参議院議長  
 内閣総理大臣  
 農林水産大臣  
 財務大臣

様

# 委員会活動報告

## 教育民生常任委員会

教育民生常任委員会で、令和4年5月18日に伯耆町議会大会議室で「伯耆町における少人数学級及び学校ICT環境等について」松原岸本中学校長・若林教育次長・



教育民生常任委員会の調査風景

金口 参事・遠藤副室長から、以下の説明を受けた。伯耆町の少人数学級の現状および生徒数の説明。

- ・ 配置基準より教員を5名増としている。
- ・ 伯耆町児童生徒の「学力・生活」の状況。
- ・ 校内ネットワーク、タ

ブレット端末などの整備状況。

- ・ GIGAスクール構想整備状況および学校ICT支援員の概要。
- ・ 教員への活用能力育成。
- ・ タブレット端末の児童生徒の授業での活用状況。

- ・ 児童生徒の家庭への持ち帰りについて。
- ・ コロナ禍での臨時休業、出席停止の際のオンライン授業の実施について。

- ・ タブレット端末活用のルールについて。
- ・ 電子黒板活用事例について。

本町の少人数学級の実施による効果等について認識が深まった。また、ICT環境の整備も進み、コロナ禍において先進的な取り組みをされていることを理解した。

## 議会改革調査特別委員会

議会改革調査特別委員

会では、令和4年6月15日伯耆町議会大会議室で以下の議題に対して協議した。

- ・ 大規模災害時の議員対応方針に基づく行動マニュアル(案)について
- ・ 町民と語る会について

これまで2回実施してきた。最近はコロナ禍ということもあり、2年実施できていない。今後、常任委員会ごとに開催する方向で検討していく。

- ・ タブレット導入に基づく運用について
- ・ 議員定数および議員報酬の検討方法について

## 総務経済常任委員会

令和4年4月21日に伯耆町議会第1委員会室で、「水田活用直接支払交付金制度」の調査のため、影山産業課長から以下の説明を受けた。

- ・ 水田活用の直接支払い

交付金要綱については、伯耆町産地交付金の活用方法について

- ・ 令和3年度水田フル活用にに向けた支援(水田活用直接支払い交付金)について
- ・ 令和3年度本町支援の状況について。
- ・ コメを作らない農地を対象外とすることについて。

水田活用直接支払い交付金の交付対象の農地の範囲。

## 議会広報常任委員会

議会広報常任委員会で、町のホームページや議会だよりを活用した情報発信に加え、新たな情報発信ツールとして、伯耆町議会フェイスブックページを開設しました。議会をより身近に感じ関心を深めていただけるよう、本会議の日程や、議会の活動などを発信していきます。

・ 運営主体 鳥取県伯耆町議会  
・ 令和4年6月6日運用開始

次のアドレス及びQRコードからアクセスできます。

- ・ <https://www.facebook.com/houki.gikai/>



鳥取県伯耆町議会フェイスブック トップページ

# 一般質問 町政を問う！

一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。

## 基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

6人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

令和4年6月6日 実施

ページ	主な質問事項	質問議員
10	1.伯耆町における再生エネルギー(太陽光発電・小水力発電)の取り組みは 2.町内の商工事業者への事業承継の対応は	渡部 勇 
11	1.デジタル技術を活用した図書館利用の推進で「電子図書館」の導入を求める 2.3歳児検診における屈折検査について ほか	乾 裕 
12	1.地域共生社会実現のための重層的支援体制整備事業等について	大床 桂介 
13	1.認知症対策について 2.学校図書館について	永井 欣也 
14	1.物価高騰対策について 2.女性の生理に対する対応について	幅田千富美 
15	1.令和4年度スタートの「ファミリーサポート事業」について	杉本 大介 

スマートフォンなど携帯電話で一般質問の映像が流れるyoutubeの二次元バーコードはこちらです。



# 町政を問う

## 再生エネルギー(太陽光発電・小水力発電)の取り組みは

### 町長 公共施設への太陽光発電設備の導入可能性等の調査を20ヵ所ほど実施する



佐々木水車 小水力発電所

**渡部** 環境省は脱炭素先行地域(米子市など)26件を選定し、二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すとしているが、本町も先進モデルとなる考えは。

**町長** 現時点ではハードルが高いと考えている。

**渡部** 遠藤処理場に太陽光発電を設置し電気料金削減とある。これ

までも、太陽光発電を設置し売電している。違いはなにか。

**地域整備課長** 自家消費型の設備を設置する。なお、国が示す地域脱炭素ロードマップによると売電目的には、交付金などの支援がないとしている。

**渡部** 太陽光発電システム等助成事業があるが実績が伸びていない

**町長** 地域に根差した事業がその地域で承継されている。

**町長の認識は。**

**渡部** 本町の商工業者は285あり、商工会員は171人で組織率は60%である。多くの商工業者で事業承継が出来ていない。

なぜか。

**地域整備課長** 発電の買い取り価格が下落している。

**渡部** 河川・井出川など水が豊富と考えるが、小水力発電ができる適地調査をしないか。

**町長** これまでも適地調査がされたものが事業性のあるものが発掘されなかった。

く事が基本的に良い方向である。

**渡部** 県は今年度に特別支援チームを設立し、郡部の衰退を防ぎ暮らしを守るとしている。町との連携は。

**町長** 町としては、設備投資など融資が必要となる場合に利子補給など経済的な負担を和らげる。あと、新商品開発などは補助制度を有利に使い、景気改善に繋がる手伝いをする。



渡部 勇 議員

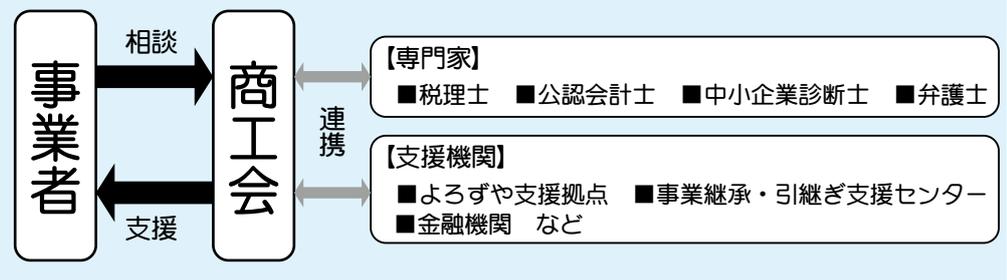


ユーチューブ動画はこちらから

## 町長 事業者への事業承継への対応は 経営革新をし事業承継に繋げる

事業者の色々な意見を聴きながら収益力を高め

商工会が、ご相談内容を基に専門家や支援機関と連携して事業承継を支援します！



# 町政を問う

## 電子図書館の導入を求める

**教育長** 現時点では、難しいと考えている



乾 裕 議員



ユーチューブ動画はこちらから

### 3歳児健診における屈折検査の状況は

**健康対策課長**

平成29年から視能訓練士による屈折検査を実施

**乾** 電子図書館のメリットとデメリットについて伺う。

**教育長** メリットとしては、①利用される方が、

時間と場所を選ばず利用できる。書籍や音源・映像など図書館に所蔵されているもの、また、デジタル化が終わっているものであればいつでも利用できるのが特徴といえる。②電子化により書籍の保管場所が不要となり、管理の手間が解消される。③音声読み上げ・文字拡大表示の機能によって読書が困難な方や高齢者の利用支援が可能となる。デメリットは、①著作権の問題がある。②出版市場における電子書籍の占有率は27.8%（2022年5月現在）でネット上での貸し出しや閲覧

できる数が限られている。③電子図書館としての環境整備にかかるコストが大きい。④医学的見解によれば、子どもたちの脳の発達や、高齢者の認知症予防には、紙媒体の読書が有効であるとされている。以上の点から電子書籍の導入は現時点では

難しいと考えているが、今後、先進地の活用状況や、県立図書館では、電子書籍の導入を検討している

と聞いていますのでその動向を確認し、連携を深めて検討していきたい。オーディオブックについては、県立図書館と連携を図っており町立図書館での利用は可能である。

**乾** 屈折検査の成果にはらつきがあるが、眼科医と屈折検査機器の両方を

用いた検査を実施してはどうか。

**健康対策課長** 視能訓練士（国家資格）と小児科

医にも来ていただき確かな検査を行ない、その結果に基づいて小児科医と相談の上結果を伝えることとしており、現状の変更は考えていない。

検査機器を購入する場合半額補助の支援をしているが、検査機器を導入する考えは。

**健康対策課長** 導入後のメンテナンスに手間がかかる。故障時の代替品の確保が困難。視能訓練士から安価でお借りできることなどから導入の考えはない。

**乾** 厚労省は、屈折検査の充実のため市区町村が

「生理的貧困」について

**乾** 生理用品無償配布の周知は。

**町長** 周知は行ってないが、社協や民生員の活動の中で情報をキャッチし相談に繋げるという事が日常的に行われている。その上で個別のケースに対応していると承知している。

**教育長** 小中学校の保健室に十分な生理用品を配備しており、さまざまな理由で必要とする児童・生徒に対応している。デリケートな問題でもあり子供たちには特別な周知は行ってない。保健室に生理用品を求めて来室する人数はコロナ前と変化はなく、今後も養護教員が適切に対応していく。

3歳児健診の視力検査実施結果

年度	受診者数	要精検	要精検率
H25	86	9	10.5%
H26	77	0	0.0%
H27	71	5	7.0%
H28	84	6	7.1%
H29	79	5	6.3%
H30	74	7	9.4%
R01	85	12	14.1%
R02	77	5	7.0%
R03	82	6	7.3%

# 町政を問う

## 重層的支援体制整備事業を実施しては

### 町長 実効性のある支援が来ているので、導入しない



大床 桂介 議員



ユーチューブ動画はこちら

## 生活課題の相談窓口は

### 福祉課長 福祉課へ相談してほしい

**大床** 重層的支援体制整備事業に関して、この制度の概要、また、この制度のメリットについて。

**福祉課長** 社会福祉法改正に伴い令和3年度から新たに創設された事業で、市町村の手上げによる任意事業である。地域住民の複合・複雑化した生活課題を支援するため、包括的相談支援事業・参加支援事業・地域づくりに向けた支援などがある。

支援を受ける側のメリットとしては分野をまたぐ、複雑な生活課題を抱えた方の支援がたらいまわしにならない。自覚していない生活課題への支援が得られる。

支援をする側のメリットとしては関連制度の交付金を一括して受け取ることができるため、財源

が分野ごとに分断されることがなく、すべてのことを抱え込む必要がなくなる。新たな事業の補助金を受け取ることがあげられる。

**大床** 全国での取り組みの状況はどうか。また、鳥取県内での取り組みはあるか。

**福祉課長** 国の資料によると令和4年には全国で134自治体が、鳥取県内では鳥取市、米子市、智頭町、北栄町4市町が実施している。また、これから実施予定の移行準備事業では全国で229自治体、鳥取県内では倉吉市、八頭町、湯梨浜町、琴浦町が取り組んでいる。

**大床** 伯耆町福祉プランに重層的支援体制整備に関する記載はないが、これまで検討されたか。

**福祉課長** 伯耆町では社会福祉協議会などの関連機関の連携がうまくれているため、導入しないことにした。

**大床** 色々な生活課題を抱えた当事者本人（世代）ではなく、地域住民が、本庁に相談できる窓口はあるか。

**福祉課長** 相談窓口はそれぞれ

- ・子どもの虐待に関しては福祉課へ
- ・8050問題といった50歳の引きこもりの方に関しては健康対策課へ
- ・ヤングケアラーといった課題に関しては福祉課へ
- ・高齢者の移動に関する国道付近の整備に関しては企画課・地域整備課へ

また、どこへ相談してよいかわからない場合は福祉課へ相談していただき、庁舎内外の連携をはかりたい。

**大床** 困難事例では多機関での協議が必要と思われるが、検討できる合議体はあるか。

**福祉課長** 社会福祉協議会などの関連機関と連携

をはかっている。また、今年度から年1回の関係機関との情報共有を行っている。

**大床** 本町で重層的支援体制整備事業を導入しない理由を伺う。



「重層的支援体制整備事業の概要」  
地域共生社会ポータルサイトより

**町長** 現在のところ実効性のある支援が来ているので、導入しない。

# 町政を問う

## 認知症対策事業の目指すところは

### 町長 認知症にしっかり向き合い、医療まで結びつける



タッチパネルで簡易スクリーニング検査

**永井** コロナ禍の中で、高齢者の生活や健康状況、認知機能等に影響が及んでいるのではと危惧する。本町の認知症対策を評価しているが、直近3か年の物忘れ相談会や認知症予防教室の開催状況や内容等を伺う。

**健康対策課長** 物忘れ相談会はコロナ対応で参加者数を限定したり、令和



永井 欣也 議員



ユーチューブ動画はこちら

**永井** 生活機能アンケート調査に変化が見られるか。

**健康対策課長** 令和4年とコロナ発生前の令和元年を比べると、運動機能、栄養、口腔、閉じこもり、物忘れ、いずれの項目でもリスクが高まっている。介護予防事業への誘導が必要と考える。

3年度からは試行的に、丁寧な聞き取りから、認知症であれば次の医療等につなげるような形に内容を変更している。

**永井** まめまめクラブや高齢者学級等の開催減の影響は。

**健康対策課長** 活動量やコミュニケーション機会の低下を憂慮する声はあるが、因果関係としては捉えられていない。

## GIGAスクールでの学校図書館の有効活用は

### 教育長 タブレット端末と書籍を活用した調べを両輪で

**永井** 令和4年度からの新たな認知症対策事業の目指すところは。

**健康対策課長** 普及啓発としてのオレンジガイドの発行や認知症の予防だけでなく、早期に認知症、軽度認知障害を発見し、医療につなげることに重点を置く。

**町長** 予防を治療的などころまで結びつけることに力点を置く。その流れでの進行や絶対数を抑制する。小さな町での成功事例を全国に展開できればと願望として思っている。

**永井** 文科省の学校図書館図書整備5か年計画や学習指導要領などで、学校図書館の活用を掲げている。学校司書配置や新聞配備を小学校2紙、中学校3紙を目安としている。



読み聞かせ（溝口小図書室）

る。本町の対応は。

**教育長** 学校司書の全校配置は他の自治体に比べて早かった。

**教育次長** 新聞配備は各小学校と岸本中は2紙、溝口中は3紙。岸本中は確認検討のうえ、配備をしたい。

**永井** 町内各校の蔵書と貸出状況は。

**教育次長** 小学校全体で蔵書3万5712冊、一人平均88冊の貸出。中学校は2万5945冊、貸出は集計していない。

**永井** 豊かなふるさと創造基金で蔵書を進めている。中学校も貸出把握をお願いしたい。

**永井** ふるさとキャリア教育、GIGAスクール構想、ICT活用教育への対応は。

**教育長** ふるさとキャリア教育では、学習に関連する図書を充実し、わかりやすく発信、共有する学習に取り組む。学校図書館を活用した年間指導計画のデータベース化による有効活用。タブレット端末による探究的な学習活動の機会増と書籍を活用した調べを両輪で行う。

# 町政を問う

## 上下水料金・学校給食費の物価高騰対策を

### 町長 上下水道基本料金 2期分の減免予定



学校給食



幅田 千富美 議員



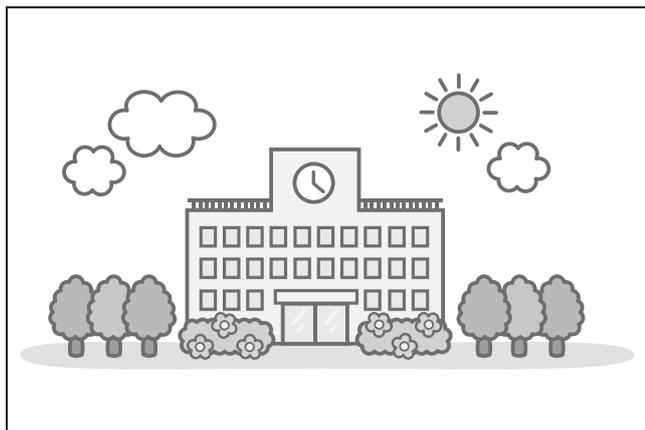
ユーチューブ動画はこちら

**幅田** 長期のコロナ禍のもと、賃金上がらず、年金は下がり、町民の暮らしが厳しい。物価高騰対策として、上下水道料金6期分の減免、学校給食の無償化を実施しないか。

**町長** 今回、国の臨時交付金で、上下水道料金の基本料金2期分の減免を予定しており、それ以上は考えていない。  
**教育長** 1食当り町補助金150円を200円に引き上げる予定。無償化される町もあるが、本町は高支援の町であり、無償化は考えていない。

**幅田** 女性の体と心の健康維持の観点からお尋ねする。①県は、学校トイレに生理用ナプキン配備の自治体に助成をしているが、本町の対応は。②トイレトーパーと同様に、学校、公共施設に生理用ナプキンを配備し、社会全体で女性を支える環境を整えないか。

**教育長** 県は3分の1の支援を実施しているが、本町は対応していない。  
**町長** 個別ケース対応が基本。社会構造の変化や法整備により、配備が基準化されれば別だが、現時点で管理が行き届かないものから、公共施設に配備する考えはない。



**幅田** ロシアのウクライナ侵略に本町民も、子供を含め心を痛めている。本町議会も全会一致で平和的解決を求める決議を行った。ロシアによる核兵器使用発言や、原発攻撃発言に対し、平和首長

会議が声明を出されたと聞くが、町長の見識を伺う。  
**町長** 首長会議の一員であるが、会長声明であり、直接相談はなかった。声明の内容については、共有している。

## 町長 現時点で配備する考えはない 公共施設に生理用ナプキンの配備を

# 町政を問う

## ファミリーサポート事業スタートに至った背景は

### 町長 子供家庭総合支援拠点の設置がきっかけ



杉本 大介 議員



ユーチューブ動画はこちら

## 想定される課題は

### 町長 ニーズに応えた支援体制を確保できるかというところが一番

**杉本** 平成26年に他の議員からの質問に対して「現段階では実施しないが、今後検討していく。」という答弁だったが、今回スタートすることになった背景は何だったのか。

**町長** 過去に検討もしたが、ファミリーサポート事業は、利用する側のニーズがあるのか、助ける側が安定的にいいのか、両方がないとできない。

また、保育の質や安全性の確保、事故発生時の責任の所在と実施上の課題が多いことから、実施を見送ってきた。

この間、子育て支援センターを保育所から分離して使いやすくし、一時保育、休日保育の実施や、西部地域の市町村と共同して、病児保育事業を

実施するなどして、支援事業の充実を図り、突発的なニーズには応えてきた。このたび事業を実施した経緯としては、平成28年の児童福祉法の改正による。子供家庭総合支援拠点の設置が努力義務になり、本町も本年4月から設置した。

そして、その拠点の設置にあたり、既存の事業等に対応することが難しいということで行くつかの新規事業を計画した。その一つが、ファミリーサポート事業。

**杉本** 近隣町村など、先駆けて実施している自治体の運営実績から、想定される課題や懸念はあるか。

**福祉課長** 1つ目として、ニーズに応えた支援

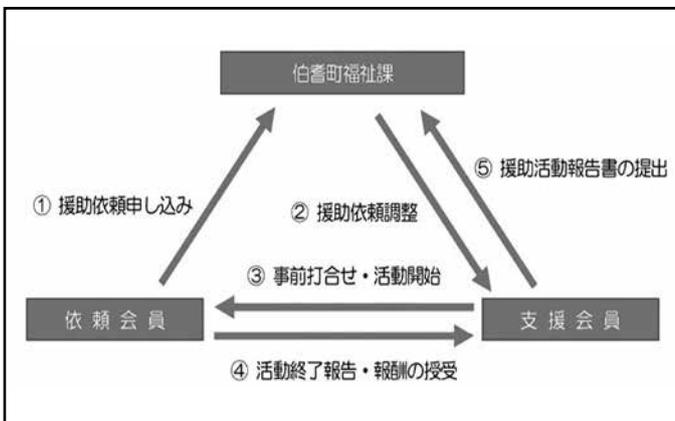
体制を確保できるかというところが一番の課題。子供を預かるという責任を考えると、支援会員として手を上げにくいという現状があるのではないかとと思う。

2つ目は子育て家庭のニーズにどこまで対応するかということ。ファミリーサポートは相互援助活動になるので、専門性の高いニーズについては対応できない。

3つ目は需要があるかどうかということ。ベビシッターなどに馴染みのない伯耆町では都会との違い、知らない人に子供の世話を頼むということに抵抗がある方もあるのではないか。

**杉本** 課題への対策は。  
**福祉課長** まだ始まったばかりの事業で、数も

なしてはいない状況。今後出てくる課題に対して、その状況を見ながら検討していきたい。



利用・活動の流れ





# 「添谷を元気にしよう会」の活動 青春パイヤ オーナー制裁培

昨年試験的に植えたパイヤ



ひとと人とのつながりを大切に活動

## 添谷公民館にてインタビュー



本庄純一さん 本庄幸正さん

**質問** 添谷を元気にしよう会についてご紹介ください。

2014年より村に人を呼ぶこと、村民がやる気を出すこと、**現状を楽しむ**ことを目的に添谷分校（廃校）で軽トラ市や音楽イベント、フォトコンテストなどを開催して行きました。年2回のペースで行なってきましたが、コロナ禍の影響により、ここ2年間は活動を中止しています。

**質問** 今回の青春パイヤ栽培のオーナー制度について教えてください。

今年、新しい試みとして青パイヤ栽培のオーナー制度を作りま

した。オーナーさんには5月に苗の植え付けを行なっていたいただき、11月頃に収穫していただきます。



5月22日の植え付けの時

**質問** パイヤの栽培の目的・効果を教えてください。

色々な方に添谷に来ていただくほか、中山間地の荒地をなくすこと、何故かわかりませんが、イノシシはパイヤには近づかないようです。

**質問** これまでの経緯を教えてください。

これまで、鳥取環境大学の先生や生徒の方など、いろいろな方に協力をいただきながらこの活動を進めてきました。昨年は試験的に



7月現在のパイヤ

パイヤを栽培しました。今回、荒地を選定し、その荒地を冬に耕し、畑の整備や苗の植えつけの準備をしました。また、パイヤは風に弱いこともわかり途中で暴風ネットを設置したりしました。7月1日現在60cm位に育っています。

**質問** どのような方がオーナーですか。

当初、オーナー登録に100名の方を予定していましたが、最終的には126名の方にオーナーになっていただきました。添谷はもちろんです。米子市・伯耆町・南部町・遠くは岡山の方がいらつしゃいます。

時には会員の方々がパイヤの成長を見るために添谷に足を運んでくださり、成長を楽しんでいただいています。



126名のオーナーの方

いろいろなアイデアを出しながら、楽しく会の活動をされている様子を取材させていただきました。  
(取材 杉本・大床)

## 編集後記

参議院議員選挙も終わり数日が経ちました。選挙期間中には、安倍晋三元総理が銃撃されるといふ非常に痛ましい事件もあり、痛恨の極みとなりました。

混沌とした世の中だからこそ、住民に密着している地方政治・地方議会はその重要性をさらに増してくるだろうと思われま

そうといった意味でも、本誌「ほうき議会だより」の伝わりやすさを追求し、皆様により興味関心を持っていただけるよう少しずつ誌面改革を行なってまいりたいと存じます。

(杉本 大介)

### 【編集】

議会広報常任委員会

- 委員長 杉本 大介
- 副委員長 片岡 千明
- 委員 大森 英一
- 委員 長谷川 満
- 委員 上田 博文
- 委員 大床 桂介

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

